

第15回和歌山県病院薬剤師会学術大会

2018 わかやま ご案内

大会テーマ

「羽ばたこう！ 地域医療構想の風をとらえて
～これからの医療・介護連携の中で、病院薬剤師の役割・業務を考える～」

とき：2018年3月4日（日）9時45分 開会

ところ：和歌山県立医科大学附属病院 4階 臨床講堂 I

大会長：見上富美代（国保日高総合病院 薬剤部長）

参加費：1,000円

【研修単位】

研修単位シールは下記単位の申請を予定しておりますが、単位区分、単位数につきましては変更になる場合もございますので、和歌山県病院薬剤師会ホームページでご確認願います。

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度

一般演題（Ⅱ-6・1単位）、共催講演・パネルディスカッション（Ⅲ-2・2単位）
（または財団法人日本薬剤師研修センター受講シール 2単位）

注意：重複して単位を取得することはできません。

※和歌山県病院薬剤師会会員でない日本病院薬剤師会会員が参加される場合、会場の都合がありますので予め、和歌山県病院薬剤師会事務局までご連絡ください。

プログラム

9:30～受付

9:45～10:00 開会式

総合司会：大会実行委員長 川口啓介

1. 開会の辞：県病薬副会長 岩城久弥
2. 年会長挨拶：第15回大会年会長 見上富美代
3. 会長挨拶：県病薬会長 阪口勝彦

10:00～11:30 一般演題発表

座長：和歌山県病院薬剤師会 学術委員会 副委員長 眞下恵次

（1演題につき 発表9分 質疑応答3分 合計12分）

一般演題 1 適応外使用薬および禁忌薬等の使用に関するシステムの構築と

DI係と病棟薬剤師との今後の連携

和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部 山口 真衣子

一般演題 2 NHO 和歌山病院における一般名処方加算への取り組みと問題点

独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 薬剤部 松本 信彦

一般演題 3 大腸癌術後補助化学療法における再発予測因子の探索

日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部 星田 唯史